



かめたんレザミ tetote ママの輪プロジェクト

レザミとはフランス語で
女友達を意味します。
ママ友を超え、
スキルや仕事で
tetoteを繋ぐ
起業ママたちによる
市民団体です

得意・資格を持つママの情報がぎゅーり！
亀岡市の子育て広場特集も！

子育て情報誌tetote

特別な日と一緒に祝い！
15~18組の親子さんが来てくれました！

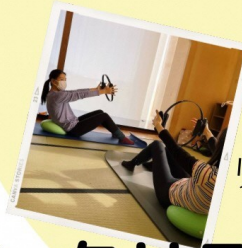
ハーフ&1歳バースデー



リストブーケを作りながら
妊婦さんの語らいの場を

ウェルカムベビーパーティ

ギャラリー内4つの拠点で



リトミック・ワークショップを開催

クリスマスイベント みんなのHOLIDAY!



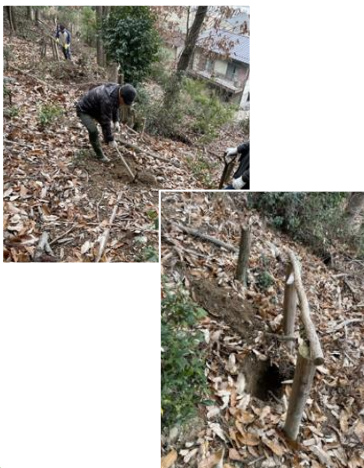
← 活動内容はInstagramにて発信中！ぜひご覧下さい！

SYK 重利夢工房

遊歩道の整備



植樹（サクラ、カエデ）



ピザ窯でピザづくり



木の伐採（間伐）



SYK重利夢工房は住宅に隣接する放置された人工林を地域住民とボランティアスタッフが山林の整備、間伐を進め、安全で美しい里山を目指して活動しています。
子供が遊べる場所や散歩して美しい自然を見てもらえるような山を目指して活動しています。

一緒に活動してくれる方を募集中です

ホームページ



Instagram



@SYK_YUME_KOBO

活動場所 亀岡市曾我部町重利山ノ下



ツリーハウスづくり



ムラサキガーデンプロジェクト

by Team DO IT!!!

↓ムラサキ色のチューリップをアートに↓

↓お花のあとの球根を広めて紫のまちに↓

↓サンガカラーの紫色が みんなの居場所になる! ↓

紫色でみんなの心がつながる活動を、1年間展開しました。



6月に掘り出した球根を、亀岡市保育課さまから市内の保育園に…。春に紫色のチューリップがまちに広がりました!

亀岡や京都市民の方、サンガサポーターなど、たくさんの方の力で、約6000球の球根を植えつけすることができました!



夏期は、同じ場所でムラサキイモを作ったりしました(別事業)



紫の
おもてなし
Team DO IT!!!

Team DO IT!!!とは…

♥サンガスタジアムのあるまち亀岡を紫色をキーワードでつなげていき、京都サンガF.C.や豊かな自然体験が、すべての世代に居場所をつかって、「ふるさと意識」や「住みたいまち」「一体感」などをつくりたい! という想いをもって活動しているチームです。(任意団体) いっしょに楽しい時間や景色をつくってみませんか?

2023メンバー募集中!!

teamdoit.kameoka@gmail.com



Twitter Team DO IT!!! on X

平の沢公園から遊歩道散策して展望台へ



活動写真

平の沢トレイル



周辺の花木

活動目的

長老の一言（俺も10年若ければ...）に有志を募り山林の倒木を細かく切断して自然に戻すようにしました。この取組みから作業道を人が歩けるようにして遊歩道にしました。
小さな山だけど、子供達に自然の森林浴を楽しんでもらう為に活動しています。

活動内容

- 4~5月 春に川東保育園の園児・川東学園の生徒たちに遊歩道～展望台まで案内役をした。
- 7~9月 有機堆肥づくりでこれまで廃棄していた落葉樹を堆肥にして有機野菜に利用を考えています。
- 10月 遊歩道で枯木、落枝等の剪定、伐採を行なう。
- 11 紅葉シーズンで散策を楽しむ
- ~12月 各種団体の散策に参加する。
有機堆肥づくりで2回目の落葉堆肥づくりを行なう。
- 2~3月 遊歩道の延長工事をして呉弥山のコースを完成する。



遊歩道の各コースをあわせると約4kmの散歩道。展望台には、ベンチやテーブルもあるのでピクニックを楽しむことができます。多くの人々に四季を通じて手軽に楽しく、心地良い景色の中を歩くことで、豊かな自然に心身をほぐせます。鳥たちの歌声が聞こえる中池北側の遊歩道にはオオクワの木の紹介もあり、初夏からは青もみじを秋には紅葉も見られます。鳥獣保護区なので、野生の鹿や森の小動物たちとの思わぬ出会いもあるかも知れません。
2022年に整備された自然や散策を楽しむことができる遊歩道です。

メンバー数
活動場所

メンバー数 11名
活動場所 平の沢池と呉弥山
公報 馬路町自治会

連絡先

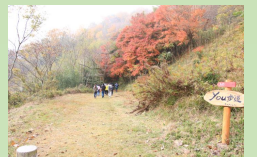
平の沢トレイル への問い合わせは
携帯 080-9586-7368着信用
馬路町自治会 (tel22-0661)



展望台からの風景



池尻天満宮に参拝後に展望台へ



中池北の遊歩道



新設 遊歩道の入口へ



書道の先生 頑張るウー。



多賀神社に参拝して



ブランコで順番待ち



ジップラインでウー



天満宮へ帰り道の園児



堆肥づくりの講習会



天満宮の登り道を階段へ



落葉樹で堆肥づくり

Angel Smile 21

2022年度



ママカフェ21



水遊び お楽しみ会





移動動物園



農業体験

スマイルフェスタin南丹



ダンス体験





子育てのちょっとしんどい時、
一緒におしゃべりませんか!!

いっしょにわらおう!
いっばいはなそう!

#京都市 #子育て

Rirahapi

子育てサークル リラックス&ハッピー

子育てサークル
リラハピ
活動紹介



子育てのちょっとしんどい時、
一緒におしゃべりしませんか!!

いっしょにわらおう!
いっぱいはなそう!

#亀岡市

#子育て

#おしゃべり

リラハピ

子育てサークル リラックス&ハッピー

子育てサークル
リラハピ

活動紹介

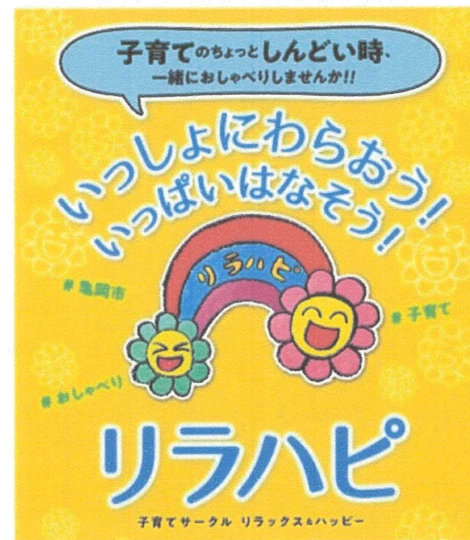




リラハピルーム



リラハピ セミナー



R4年12月3日(土)13時～15時
 ガレリアかめおか 2階研修室 参加費無料
第二回 「不登校・ひきこもりを考える」

「我が子が不登校、ひきこもりになったら…」

- 不登校、ひきこもりがどうしておこるのか？
- 不登校、ひきこもりの心の状態とは？
- 不登校、ひきこもりの方への具体的な声かけとは？



【講師】
 ひきこもりサポートスペースゆまほ
 代表 岡田洋之氏

【主催】
 子育てサークル リラハピ
 全3回シリーズで
 不登校、ひきこもりについて
 考えます。
 1回のみ参加も可能です。
 第1回 R4年10月1日開催
 第3回 R5年2月4日(土)
 ガレリアかめおか 予定

◆亀岡市支えあい
 まちづくり協働支援金事業
 ◆京都府地域文書プロジェクト
 交付金事業

【お申込み】
 お名前、参加人数、お電話番号、
 メールアドレスをご記載の上、
 下記メールへお申込みください。
 relax.and.happy2021@gmail.com
 ※定員に達し次第締め切らせて頂きます



SYK重利夢工房コラボ企画 「しげとしの山で遊ぼう！」

しげとしの山で あそぼう！

ピザを作って食べよう！

9/24 SAT

時間 10:00集合～
14:00解散予定
※現地集合解散
場所 SYK重利夢工房

〒621-0021 京都府亀岡
市曾我部町重利山ノ下
21-8 ※無料P有り

参加費 500円※小学生以上

申込み 下記メールアドレスに
○参加者氏名
○電話番号
○メールアドレス
をご記載の上
お申込みください

relax.and.happy2021@gmail.com





令和4年度子育てママパパ応援講座

★おしゃべりクッキング★

～おしゃべりしながら気軽に子育ての悩みを相談しませんか?～

東部文化センターでは、育児の不安解消や参加者同士の交流、子育ての指導、助言ができる体制づくりを目的とし、子育てママパパ応援講座を開催しています。おしゃべりクッキングで、スイーツを作りながら、楽しく交流しませんか? 11月まで毎月1回開催予定☆

第1回 ♪パフェ作り♪

日時 11月24日(木)10時～12時

会場 東部文化センター 調理室

講師 子育てサークル リラハビ

石村 朝子さん&中山 舞さん

参加費 500円(小学生以上有料)

対象者 子育て中の方(大人だけでも、親子で参加でもOKです)

定員 16名(先着順)

申込期間 11月4日～11月11日 ☆申込は電話でも可

午前9時～午後5時(日曜・月曜・祝日は休館)

申込先 東部文化センター ☎23-4611



子どもの発達や、不登校のことなど個別で話しませんか? 希望の場合は申込のさいにその旨をお伝えください!



～今後の予定～

第2回 12月22日(木) クレープ作り♪

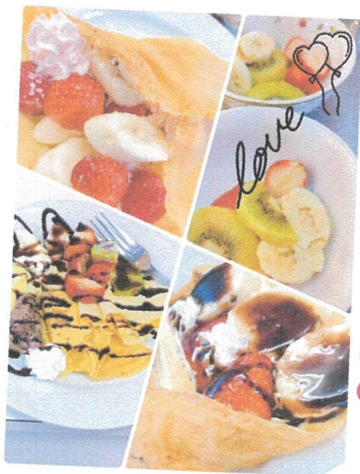
第3回 1月26日(木) ♪パンケーキ作り♪

各定員16名まで(先着順)

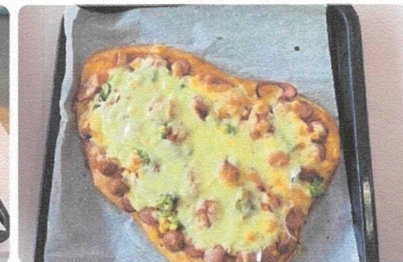
いずれも11月4日より受付開始☆



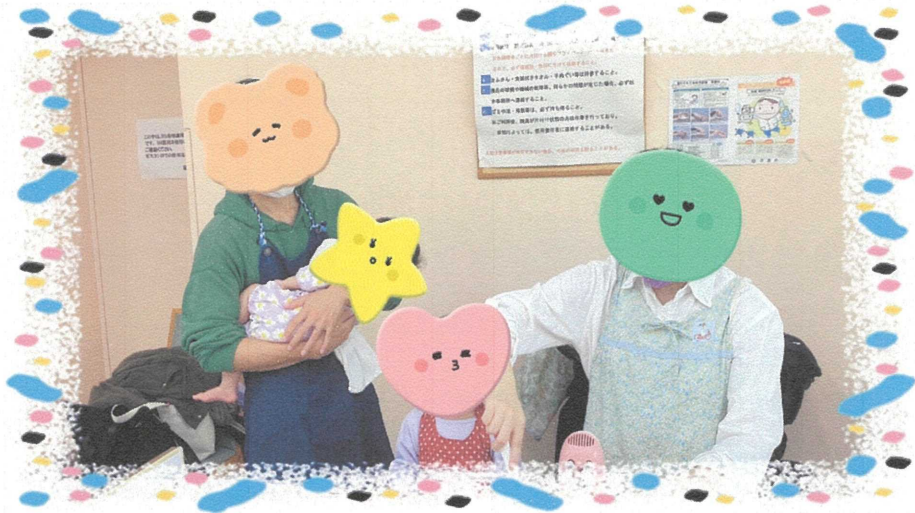
令和4年度 地域交流活性化支援事業 地域交流事業(東部児童館)



おしゃべりクッキング全3回



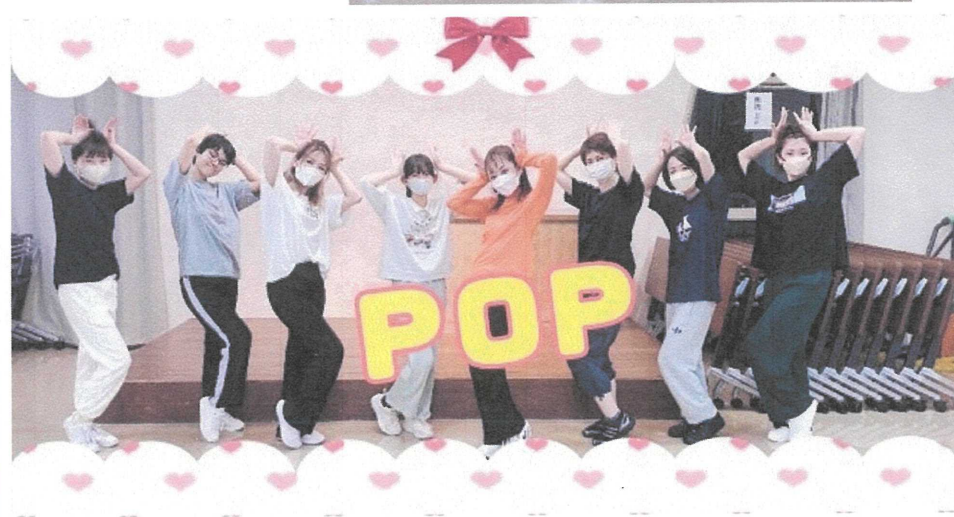
パン教室

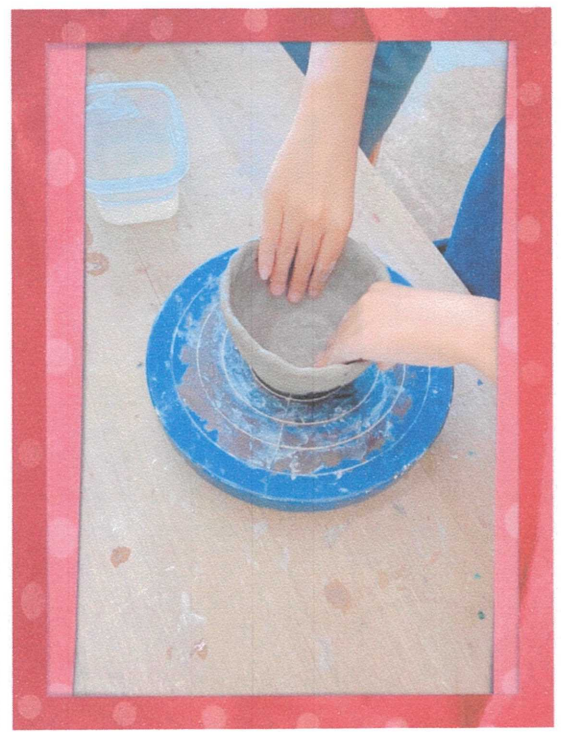
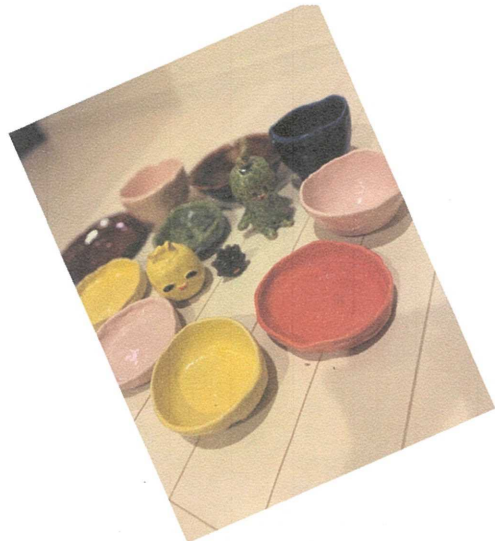


ハロウィン🎃お菓子教室



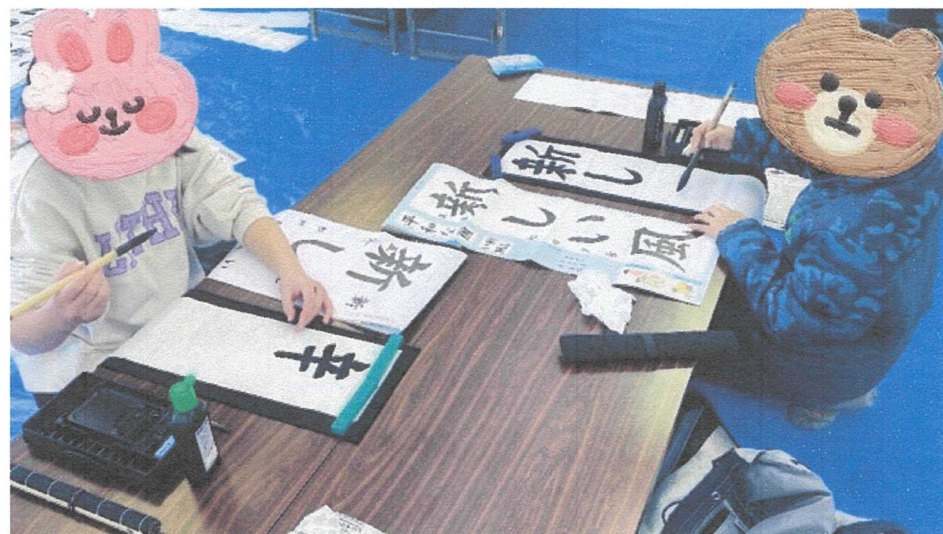
ママのための ダンスレッスン





陶芸教室

書道教室





コロナに負けるな! **にんぎょうけしー おみせやさん**

東部ミニフェスティバル

令和3年11月13日(土曜日)午前10時~12時まで

人形劇とワークショップ
 「おおかみと7ひきのこやぎ」「にゃあにゃこにゃん」
 ◆演者 人形劇屋 たくたく堂 さん
 ◆開演 AM 10:15~11:15
 ◆会場 亀岡市立東部文化センター 3Fホール
 ◆定数 約50名(事前予約要)

ワークショップで作ってお持ち帰りができるよ!袋を持ってきてね!

*参加の方は必ずマスク着用をお願いします。
 *1回の参加に人数制限があるため、待つ場合がございます。
 *持ち帰りの袋をご持参ください。

つくろう! 有料

子育てサークル「らび」
「ビーズアクセサリー作り」
 ◆場所:第1会議室(2F)
 ◆時間:午前10時~
 ◆参加費:100円
 かわいいビーズアクセサリー作りませんか?

「タイルクラフト教室」
 ◆場所 第2会議室(2F)
 ◆参加費 クリップ(150円~)
 コースター(500円)
 写真立て(700円)
 ◆講師 山本 直美さん

ミニ模擬店(1階ロビー) 有料
 ・雑貨コーナー・焼き菓子など (Hana*Emo)
 ・白玉だんご・水羊羹 (野菜女性部)
 ・ちらし寿司など・多肉植物
 ※持ち帰りの袋持参のこと
 ※距離をとって、休憩してください。

あそぼう! 無料

「子ども広場教室」
 缶バッチや遊び道具など作ろう!
 ◆場所 東部児童館 2F
 ◆参加費 無料
 ◆講師 子ども広場スタッフ

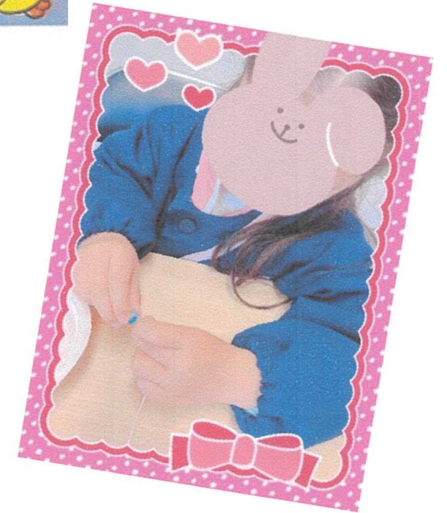
親子のセカンドハウス
「ほっとホット」
 ◆場所:東部児童館 1F
 ◆時間:午前10時~午後3時
 ・ランチルーム利用できます。
 ・3密を守りましょう

親子ペアヨガ 無料 ふれあい
 ◆場所:和室(2F)
 ◆時間:10:30~11:30~(内容30分程度)
 ・4組限定(要予約・当日OK)
 ◆講師:ライフプランナー 吉田 未有さん
 *3歳~12歳推奨(Babyでも大歓迎)
 *リフレッシュや運動不足解消に!!
 *動きやすい服装をお願いします。
 持ち物:飲み物

【お問合せ・お申し込み】東部文化センター(23-4611) 《日・月曜日、祝日休館》



東部ミニフェスティバル



かめおか
まちづくり活動
博覧会
2022

令和4年8月27日(土)
午前9:30~11:30
@市役所1階市民ホール

1部 ▶ 参加者交流タイム
簡単なワークショップで交流のきっかけを

2部 ▶ 博覧会タイム
団体さんのPRを見て回りましょう!

3部 ▶ 振り返りタイム
新たな気づきやアイデア、感想の共有

★ファシリテーター
福知山公立大学 教授 谷口知弘さん

問合せ 亀岡市役所 市民力推進課
電話 25-5002 / FAX 22-6372
E-mail: syousai-gakusyuicity.kameoka.lg.jp

かめおかまちづくり 活動博覧会2022



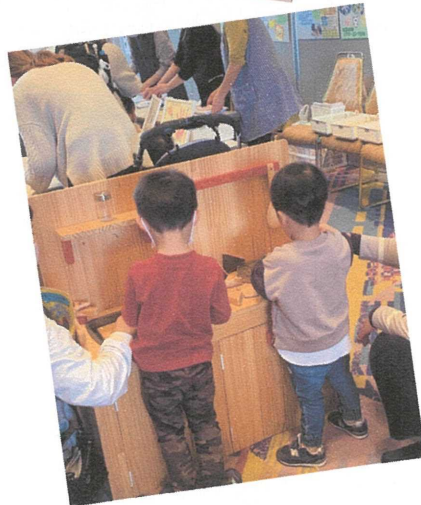
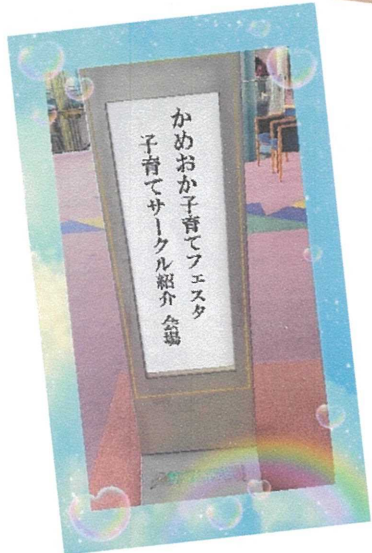


京都丹波子育て応援フェスタ
 令和5年1月7日(土)
 時間: 10:30~15:30
 場所: ガレリアかめおか
 「英語でベビーヨガ&キッズ」
 ~赤ちゃんや子どもと一緒に楽しみながら
 英語でヨガインストラクター 橋本亜紗希さん
 ・親子ものづくり体験等ブース
 ・子育て支援企業の紹介
 スナック菓子プレゼント(先着400名)
 子育てに関するクイズラリー開催(参加費あり)
リラハピ
 23年お初
 子育てサークル リラックスキハッピー



京都丹波子育て
 応援フェスタ2022

かめおか子育てフェスタ



コンポストで地域と資源の循環計画！

by くらしゴト Labo



なぜこのテーマに取り組むことにしたのか

日本全国で私たちが出す「生ごみ」は年間推計で約 2,842 万トン。一般廃棄物の約 40% を占め、その内訳は約 70% が食品産業から、残り約 30% が家庭からの排出と言われている。そのほとんどは焼却処分されるが、約 80% が水分である生ごみは燃えにくく、焼却には生ごみ 1 トンあたり 760 リットルの助燃剤(重油)が使用されている。日本全体で6000億円のコストがかけられており、エネルギー効率が悪く環境負荷が高いという問題を抱えている。

ゴミをゴミとして捨てるのではなく、循環して「資源」として活かすことで、環境への負荷を減らすことになる。また、コンポストを展開していく中で、様々な問題を共に解決していく仲間、堆肥を受け入れる農家、その堆肥で育った野菜を購入する市民と横のつながりも広がっていくことができれば、地域と資源の循環という素晴らしいサイクルができるのではないかと考える。以上の目標達成のため今年度は以下の4つの事業を行った。

① 夏休みコンポストワークショップ

「ボンボンマルシェ」でのイベントとして出店。生ゴミの現状やコンポストの仕組み、世界のゴミ事情などのお話の後、プランターで作るキエーロを制作。半年間その使い心地を試してもらった。

日 時：8月21日(日) 場 所：亀岡市役所市民ホール(ボンボンマルシェ)
参加者：8組の親子や家族連れ、コンポストのお話だけ聞かれた方5名
講 師：原田禎夫さん(NPO法人プロジェクト保津川代表)

② 夏のコンポストワークショップ

「みんなで作る環境フェスティバル」でのイベントとして出店。生ゴミの現状やコンポストの仕組み、世界のゴミ事情などのお話の後、プランターで作るキエーロを制作。半年間その使い心地を試してもらった。

日 時：8月28日(日) 場 所：亀岡市役所開かれたアトリエ(みんなで作る環境フェスティバル)
参加者：7組の親子や家族連れ、大阪商業大学の学生4名
講 師：原田禎夫さん(NPO法人プロジェクト保津川代表)

③ 冬のコンポストワークショップ

生ゴミの現状やコンポストの仕組み、冬のコンポストのコツなどのお話、プラごみなど環境についてのお話の後、段ボールで作るコンポストを制作。2ヶ月間その使い心地を試してもらった。

日 時：12月18日(日) 場 所：ガレリアかめおか工作室
参加者：3名 講 師：原田禎夫さん(NPO法人プロジェクト保津川代表)

④ 春のコンポストワークショップ

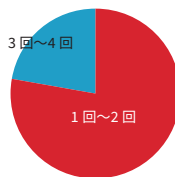
「みんなで作る環境フェスティバル」でのイベントとして出店。生ゴミの現状やコンポストの仕組み、世界のゴミ事情などのお話、保津川の筏流しや川のゴミのお話の後、プランターで作るキエーロを制作。初めてイラストを描いてもらう試みをした。

日 時：3月18日(土) 場 所：場 所：亀岡市役所開かれたアトリエ(みんなで作る環境フェスティバル)
参加者：5組の親子や家族連れ、京都先端科学大学の学生4名
講 師：原田禎夫さん(NPO法人プロジェクト保津川代表)

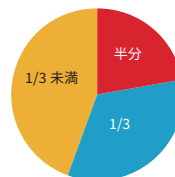


モニタリングアンケート

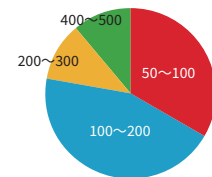
1週間で生ゴミを何回くらい投入していますか？



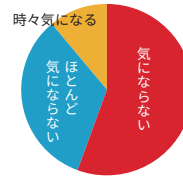
家庭から出る生ゴミのうちどのくらいの量をコンポストで処理していますか？



1回で何gの生ゴミを投入していますか？



埋めた後に生ゴミの匂いは気になりましたか？



コンポストを使用しての感想はいかがですか？

- 夏場は分解が早くて良かったけど、冬場はあまりに遅くて、スペースが足りない。でも、その分生ゴミの発生そのものを減らす工夫をするようになったので、ある意味エコかも...
- キットのおかげで始めやすかったのですが、釘打ちに慣れていないので組み立てるのはなかなか大変でした。黒土も手に届くようになったので、でも生ゴミを埋めるのが楽しいようで、子供も興味を持って手伝ってくれます。私も生ゴミが消えるのが面白いし、やりがいがあるので続けていきたいです。寒い時期は分解が止まってしまい、ゴミを埋められない日が続きましたが、暖かくなるのが楽しみです。見た目普通のコンポストよりかわいいで気に入っています。
- これを自分で制作することは難しいので、使ったものを気軽に購入できて、誰もが生ゴミはゴミでないと認識していれば嬉しいと思いました。
- キエーロを使いたいと思っていてときに、作る機会がありとても嬉しかったです。ただ、サイズ感がうちの家には小さく、もう少し大きいのがもう一つあれば分解がうまく行きそうです。
- たくさん量は処理できないのですが手軽がいいと思います

気づきと反省点、今後への課題

イベントでの出店では飛び入り参加もあり好評だった。今回、ダンボールコンポストの基材は市販の腐葉土を考えていたが、亀岡オーガニックアクションの方たちと繋がったことから亀岡らしい理想の基材を手に入れることができたのは大きな成果であった。亀岡独自の基材の開発も進めていきたいし、これをもっと広げていき、農家さんとながら方向へ持っていきたいと思う。無機質なプランターのキエーロに自分でイラストを描くことでオリジナリティを出すのも子どもたちに好評だった。楽しくコンポストを始める1歩目には最適だと思う。

冬のコンポストWSは夏のイベントに参加した人のフォロー講座の意味合いに重点を置いていたが、参加者が少なく残念であった。開催時期の改善が必要。LINEで立ち上げた「くらしゴトコンポスト部」は現在5名の部員で活動中。色々意見を出し合える場にしていきたい。モニターアンケートでもコンポストは概ね好評ではあったので、きちんと適正価格で継続できる販売ができるよう仕組みを作っていきたい。



キエーロの使い方

臭いや虫が心配なコンポストですが、ちょっとしたコツさえ掴めば、面白く続けていくことができます。自分のペースで楽しんでいきましょう！

① 特徴

- ・形状は、天板を透明にし日光を入れることにより内部の温度を上げ、天板に傾斜をつけることでできた隙間から空気を取り込み、バクテリアの働きを高める構造をしている。
- ・黒土中にいるバクテリアが生ごみを分解するので、**中身がほぼ増えない!**
- ・土の中に生ごみを埋めるので、虫や臭いが見生じにくい。
- ・天ぷらの廃油、汁物の残り汁なども投入可能。



② 使い方

- 設置場所を決める**
なるべく日当たりがよく、風通しの良い場所がおすすめです。
- 使用するものを用意する**
黒土(50ほど)、スコップ、目印になる棒、蓋のある容器(キッチンペーパーや新聞紙など)など
- キエーロに生ごみを入れる**
20cmほど穴を掘り、生ごみを入れて周りの土と混ぜます。水分が少ない場合は水を投入します。
- 生ごみを入れ終わったら**
乾いた黒土を生ごみを入れた穴にふせて完全に覆います。(虫や臭いの発生が抑えられます)
- 繰り返し利用する**
埋める場所を変えながら上記3.~4.を繰り返し行います。500g程のゴミで2ヶ所~4ヶ所ほどはの黒土は入れられます。



③ 投入物の注意

- 基本的に人間が食べるものは分解されますが、一部分解がされにくいものやできないものがあります。
- 分解されないもの**：繊維質が多い野菜の皮
- 分解されないもの**：動物の糞、貝殻、玉ねぎの黄色い外皮、梅干しなどの種子、食べ物以外のもの

- ワンポイント!**
- ・土内部に空気が良く入るよう混ぜる。
- ・天ぷら油の廃油を入れると、バクテリアの働きが活発になる。
- ・投入物を細かくしたり、熱を通すと分解されやすくなります。
- ・冬場は消滅まで日数がかかりますが、分解はされます。



「亀岡」が詰まったダンボールコンポスト「くるりんぼすと」

ダンボールコンポストに使用する基材は食と農を通じて暮らしやすいまちづくりを目指している「亀岡オーガニックアクション」の農家さんたちを中心に作った中熟堆肥。亀岡市内の公園や学校、街路樹の落ち葉や刈草をベースに米ぬか、三浦産農家の自然栽培なども入っています。基材を入れる農家は小川珈琲さんからの提供。これまで捨てられていたものを大切な資源として有効活用しています。

はんごくさん
半国山登山赤熊ルートで迷わないようにピンクのリボンを付けたり、
景観整備の為雑木の伐採や登山道の枯れ木の撤去作業を行っています。

赤熊：この先四年楽しく暮らそう会

あかくまらくぼかい
略称 赤熊楽暮会



YouTube

Before

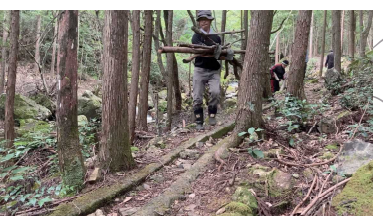


迷わないようにピンクリボンの取付

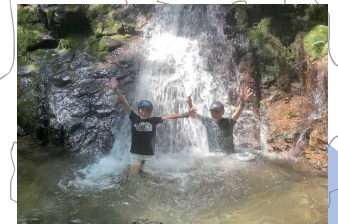
After



音羽川溪流の雑木伐採作業をして
登山道が明るくなりました



薪、柴を持ち帰り活用します



夏場は多くの方に沢登り等楽しんで頂きました



音羽川溪流には音羽の滝を始め滝が数力あります



亀岡で2番目に高い半国山登山を今年も令和5年11月3日(金)に計画をしています。



東本梅町活性化のため
情報発信を東本梅町自治会からしています
東本梅町自治会
電話番号 0771-26-2504
メールアドレス higashi-honme@iris.eonet.ne.jp
ホームページ higashi-honme.com





高齢者と学生のエンパワーメントと社会参加促進事業 かめおか遊友ネットワーク



2004年5月設立し、20年目を迎えます。本会の目的は子どもから高齢者まで、健康な人も障害のある人も、いつでも・どこでも・だれとでも、仲良くなり、お互いに助け合える社会環境を創造することです。かめおか遊友ネットワークの基本コンセプトは、参加する一人ひとりが、より良い人間関係づくりのライフスキルをさまざまな事業を展開する中でエンパワーメントし、高めます。

亀岡市の目指す安心・安全のまちづくりは、これを構築・支援できる人材を増やすことが課題です。私たちは、レクリエーションを中核に置き、実際に子どもたちから高齢者まで、多様な人々と関わる中で、お互いに教えられたり、教えたりを繰り返すことで、学校では学べない宝のような気づきを得ることを狙います。

会員組織が独立して行う事業をお互いにサポートし、協働して『手作りワークショップ』『WAKUWAKUフェスティバル』『介護予防サポーター講座』などを展開し、お互いに日々研鑽し、書籍からの知識だけでなく、お互いの知恵を出し合い、現場での顔の見える関係をネットワークで繋げます。 <https://kameokayuyunet.jimdo.com/>



R5. 6. 11 (日) ガレリアかめおか
第38回手作りワークショップ
R5. 6. 25 (日) ガレリアかめおか
かめおかWAKUWAKUフェスティバル
R5. 7. 29 (土) 亀岡市民体育館
第16回京都体操祭 兼
第25回記念かめおか体操祭

- 亀岡市レクリエーション研究会 ○亀岡市障害児者を守る協議会 ○NPO法人元気アップAGEプロジェクト
- NPO法人共生ケアかめっこの会 ○かめおか元気にし隊 ○かめおか体操祭実行委員会 ○ローンボウルズクラブ京都
- フェニックスクリケットアカデミー京都 ○京都先端科学大学レクリエーション研究会



みんなで作る環境フェスティバル

特定非営利活動法人プロジェクト保津川×くらしゴトLabo×川と海つながり共創プロジェクト

こんな環境フェスティバルがあったらいいな！と、亀岡のみなさんといっしょに「みんなで作る環境フェスティバル」を亀岡市役所地下の「開かれたアトリエ」で開催しました。2022年度は8月28日と3月18日の2回にわたって開催し、たくさんの方にお越しいただきました。

夏の「みんなで作る環境フェスティバル」
2022年8月28日 開催



夏休みの終わりが近づく8月最後の日曜日に、夏の「みんなで作る環境フェスタ」を開催しました。

ペイントアーティスト SHOGEN さんといっしょに、(株)南丹清掃と亀岡市環境事業会社のごみ収集車に参加者のみなさんと思いの絵を描きました。動物や花、恐竜や動物、自然の風景。手形や、鮮やかな色の模様が、それぞれの車両に描かれました。

みんなの絵が描かれたごみ収集車を見かけたら手をふってくださいね！

春の「みんなで作る環境フェスティバル」
2023年3月18日 開催



春の「みんなで作る環境フェスティバル」でも、たくさんのワークショップを開催しました。夏に続いた「キエーロ」の製作のほか、石臼で挽いたお茶を味わったり、お店の廃材で作るエコなタコ作り、マイクロプラスチックの観察、学生の皆さんの研究発表、1日だけのリサイクルショップなどにたくさんの方にお越しいただきました。

ランチもエコに！

「みんなで作る環境フェスティバル」では、キッチンカーでおいしいランチを提供していただきました。使い捨てプラスチック食器は使わず、キッチンカーへの電源供給もガソリン発電機を使わず電気自動車から電源を供給していただきました。



環境フェスティバルでは、さまざまなワークショップも開催しました。生ごみが消える不思議な生ごみ処理機「キエーロ」や、海で拾ったマイクロプラスチックからアクセサリーを作るワークショップなど、たくさんの方ににぎわいました。また、学生や企業、NPOのみなさんの楽しい展示もたくさん。多くの方が足を止めてご覧くださいました。

亀岡でも収録が行われた映画「マイクロプラスチック・ストーリー〜ぼくらのつくる2050年」の上映会も開催しました。



協力いただいたみなさま：ペイントアーティストSHOGEN、日本ペイント(株)、(株)南丹清掃、(公財)亀岡市環境事業会社、Felice、タイガー魔法瓶(株)、ゴキゲンらぼ、京都先端科学大学、大阪商業大学原田ゼミナール、長岡銘竹(株)、カインズ亀岡店、齊田石材展、(一社)みんなの居場所ORCA、NPO法人環境保全ネットワーク京都、藤大カレー、薩摩キッチン、咲たこ、黒豆カフェ、クレマ、亀岡市資源循環推進課(順不同)

助成：令和4年度亀岡市支えあいまちづくり協働支援金